

農研機構 果樹茶業研究部門

農業技術研修生（茶業研修コース）

研修生募集

将来、茶業を志す青年（男女）を対象に、
2年間の研修を行っています。



知識や技術を修得し、
茶業後継者・指導者を育成します。

講義
・
実習

講義は農研機構研究員に加え、
外部講師を招き行います。
実習では栽培管理、製茶、荒茶の
再製、審査などを行います。

現地
研修

関西地区や九州地区への研修旅行、
静岡県内の生産地で見聞を広めます。

※研修に係る授業料は無料
教材費などは各自ご負担いただきます。

申請手続きなど詳細については、
農研機構のウェブサイト(右QRコード)を
ご覧頂るか、下記へお問い合わせ下さい。



選考試験の受験

- ◆募集人員／20名 ◆受験料／不要
- ◆試験会場：金谷茶業研究拠点(静岡県)
- ◆試験内容：筆記試験、面接試験
※推薦と一般で、受験資格や試験内容が異なります

	出願期間	試験日
推薦	令和6年 6/3～9/6	令和6年 10/2
一般 前期	令和6年 9/24～10/25	令和6年 11/27
一般 後期	令和7年 1/14～2/14	令和7年 2/28

お問い合わせ

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
果樹茶業研究部門 金谷茶業研究拠点
養成研修課 茶業研修チーム

〒428-8501
静岡県島田市金谷猪土居2769番地
TEL：0547-45-4471
FAX：0547-46-5601



農研機構(のうけんきこう)は、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネームです。

令和 7 年度
 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
 果樹茶業研究部門 農業技術研修生募集要項
 (落葉果樹研修コース・常緑果樹研修コース・茶業研修コース)

1 趣 旨

本研修は、果樹農業・茶業の担い手となり、地域の指導者となり得る人材の養成を主眼として、落葉果樹・常緑果樹・茶業に関する学理及び技術を修得させるものである。

2 研修コース、実施場所及び募集予定人員

コース名	実施場所	募集予定人員
落葉果樹研修コース (ナシ、刈及びりんご、ウメなど)	果樹茶業研究部門 (つくば) (茨城県つくば市藤本2-1)	15名
常緑果樹研修コース (カンキツ全般)	果樹茶業研究部門興津カンキツ研究拠点 (静岡県静岡市清水区興津中町485-6)	15名
茶業研修コース (茶業全般)	果樹茶業研究部門金谷茶業研究拠点 (静岡県島田市金谷猪土居2769番地)	20名

3 研修期間

研修期間は2年間とし、令和7年4月に始まり、令和9年3月に終る。

4 研修方法

研修は2学年制とし、果樹栽培技術・ほ場管理、茶栽培技術・製茶技術に必要な各種作業等に重点をおいた講義及び実習を行う。

5 受験資格

園芸又は茶業の業務に従事し、又は従事しようとする者であって、令和6年度高等学校卒業見込みの者、高等学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有する者と果樹茶業研究部門所長が認めた者とする。

6 選考方法

推薦入試と一般入試による。ただし、推薦入試で募集予定人員に達した場合、一般入試は実施しない(定員に達した場合は、ホームページでお知らせします)。

(1) 推薦入試

在学する者又は在学した高等学校又は大学(短期大学、高等専門学校、農業改良助長法に規定する農業大学校を含む。)の長等による推薦を受けた者を対象に実施する選考試験

別紙1「令和7年度果樹茶業研究部門農業技術研修生選考試験の実施について(1)推薦入試」による。

(2) 一般入試

別紙2「令和7年度果樹茶業研究部門農業技術研修生選考試験の実施について(2)一般入試(前期・後期)」による。ただし、後期試験は募集予定人員に満たない場合のみ実施する。

7 その他

(1) 研修に要する費用

授業料は無料。ただし、教材費、研修旅行費、食費、宿泊費、光熱水料等は研修生が負担する。

(2) 自動車等の持ち込み禁止

研修期間中、自動車等の使用・持ち込みはできません。ただし茶業研修コースのみ、原動機付自転車に限り持ち込み可能です(届出、許可が必要です)。

(3) 問い合わせ先及び申請書類提出先

〒305-8605 茨城県つくば市藤本2-1

果樹茶業研究部門 研究推進部 養成研修課長

T E L : 0 2 9 - 8 3 8 - 6 4 5 5

F A X : 0 2 9 - 8 3 8 - 6 4 3 7

ホームページ : https://www.naro.go.jp/laboratory/niffts/content/nougi_kensyu/index.html

Eメール : bosyuu@naro.affrc.go.jp



**令和7年度果樹茶業研究部門
農業技術研修生選考試験の実施について(1)推薦入試
(落葉果樹研修コース・常緑果樹研修コース・茶業研修コース)**

1 試験等

- (1) 出願期間 令和6年6月3日(月)から令和6年9月6日(金)(必着)まで
(2) 申請書類 〒305-8605 茨城県つくば市藤本2-1
提出先 果樹茶業研究部門 養成研修課長 あて
(3) 試験日 令和6年10月2日(水)
(4) 試験科目 小論文(800字程度)、面接
(5) 試験場所 ア. 落葉果樹研修コース: 果樹茶業研究部門(つくば)
〒305-8605 茨城県つくば市藤本2-1
Tel 029-838-6455
イ. 常緑果樹研修コース: 果樹茶業研究部門興津カンキツ研究拠点
〒424-0292 静岡県静岡市清水区興津中町485-6
Tel 054-369-7107
ウ. 茶業研修コース: 果樹茶業研究部門金谷茶業研究拠点
〒428-8501 静岡県島田市金谷猪土居2769番地
Tel 0547-45-4471

(6) 申請書類

- | | | |
|---|--------------------------------------|----|
| ア | 果樹茶業研究部門農業技術研修受講申請書(様式第1号) | 1通 |
| イ | 履歴書(様式第2号) | 1通 |
| ウ | 高等学校長が発行する調査書(大学等にあっては成績証明書) | 1通 |
| エ | 健康診断書(1か月以内に医療機関発行のもので、診断項目は別紙3のとおり) | 1通 |
| オ | 高等学校長等の推薦書(様式第3号) | 1通 |
| カ | 写真(アの受講申請書に貼付したものと同一のもの) | 2枚 |
| キ | 研修コース及び試験科目選択表(様式第4号) | 1通 |

(注) 受講申請書は楷書で明確に受験生本人が記入し、郵送の場合は封筒表面に「受講申請書在中」と明記して簡易書留とすること。

なお、提出された書類は一切返却されませんので、ご了承ください。

2 推薦基準

次の5項目の条件を満たす者

- (1) 果樹農業又は茶業の発展に寄与しようとする意欲が強く、明確な目的意識を持つ者
- (2) 令和7年3月までに高等学校以上の学校を卒業、若しくは見込みの者
- (3) 学業成績が優秀で学習意欲があり、人物及び健康に優れている者
- (4) 欠席の少ない者(但し、やむを得ない事情がある時はその旨を調査書等に明記すること)
- (5) 専願とする者

3 試験結果の通知

試験結果は令和6年10月9日(水)までに受験者あて郵送で通知する。

なお、合格者には併せて研修の受講承認の文書を送付する。

4 受験料

不 要

**令和 7 年度果樹茶業研究部門
農業技術研修生選考試験の実施について (2) 一般入試 (前期・後期)
(落葉果樹研修コース・常緑果樹研修コース・茶業研修コース)**

1 試験等

(1) 出願期間

前期試験 令和 6 年 9 月 24 日 (火) から令和 6 年 10 月 25 日 (金) (必着) まで

後期試験 令和 7 年 1 月 14 日 (火) から令和 7 年 2 月 14 日 (金) (必着) まで

(2) 申請書類

〒305-8605 茨城県つくば市藤本 2-1

提出先

果樹茶業研究部門 養成研修課長 あて

(3) 試験日

前期試験 令和 6 年 11 月 27 日 (水)

後期試験 令和 7 年 2 月 28 日 (金)

(4) 試験科目

① 筆記試験 落葉果樹研修・常緑果樹研修・茶業研修コース共通
必須科目……「国語 (小論文含む)」
選択科目……「生物 (基礎) 又は化学 (基礎)」

② 面接試験

(5) 試験場所

ア. 落葉果樹研修コース：果樹茶業研究部門 (つくば)

〒305-8605 茨城県つくば市藤本 2-1

Tel 029-838-6455

イ. 常緑果樹研修コース：果樹茶業研究部門興津カンキツ研究拠点

〒424-0292 静岡県静岡市清水区興津中町 485-6

Tel 054-369-7107

ウ. 茶業研修コース：果樹茶業研究部門金谷茶業研究拠点

〒428-8501 静岡県島田市金谷猪土居 2769 番地

Tel 0547-45-4471

(6) 申請書類

ア	果樹茶業研究部門農業技術研修受講申請書 (様式第 1 号)	1 通
イ	履歴書 (様式第 2 号)	1 通
ウ	高等学校長が発行する調査書 (大学等にあつては成績証明書)	1 通
エ	健康診断書 (1 か月以内に医療機関発行のもので、診断項目は別紙 3 のとおり)	1 通
オ	写真 (アの受講申請書に貼付したものと同一のもの)	2 枚
カ	研修コース及び試験科目選択表 (様式第 4 号)	1 通

(注) 受講申請書は楷書で明確に受験生本人が記入し、郵送の場合は封筒表面に「受講申請書在中」と明記して簡易書留とすること。

なお、提出された書類は一切返却されませんので、ご了承ください。

2 試験結果の通知

試験結果は、前期試験は令和 6 年 12 月 4 日 (水)、後期試験は令和 7 年 3 月 7 日 (金) までに受験者に郵送で通知する。

なお、合格者には併せて研修の受講承認の文書を送付する。

3 受験料

不 要

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
果樹茶業研究部門農業技術研修受講申請書

果樹茶業研究部門所長 井原 史雄 殿

現住所 (〒 -)

(ふりがな)

氏名

生年月日 年 月 日生

果樹茶業研究部門において行われる農業技術研修を受講したいので、関係書類を添えて申請いたします。

令和 年 月 日

写真はりつけ場所

横3 cm × 縦4 cm

- (注) 1. 貼付する写真は、最近6か月以内に撮影した正面、上半身、無帽とする。
2. 関係書類は、募集要項に定める申請書類とする。

履 歴 書

現住所 (〒 -)

(ふりがな)
氏 名

生年月日 年 月 日生

1. 学 歴

2. 職 歴

3. 資格・免許

4. 賞 罰

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏 名

推 薦 書

年 月 日

果樹茶業研究部門所長 殿

所在地
学校名
校 長



下記の生徒は、貴部門が実施する農業技術研修を受講する者として適格と認め推薦します。

(ふりがな) 氏 名		平成 年 月 日 生 男・女
令和 年 月	科 卒業見込	卒 業

- (注) 1. 推薦にあたっては、募集要項に定める推薦基準に留意して下さい。
2. 推薦書は、封筒に入れて封印して下さい。
3. 推薦者は、高等学校においては学校長とし、大学等においては学部長等でも可。

研修コース及び試験科目選択表

現住所 (〒 _____) _____

(ふりがな)
氏名 _____

Tel _____

志望する研修コース及び筆記試験の選択科目*に○印を付けること。

研修コース名		選択科目	
落葉果樹研修コース		生 物	
		化 学	
常緑果樹研修コース		生 物	
		化 学	
茶業研修コース		生 物	
		化 学	

※ 推薦入試を受験する場合は、選択科目の記入は不要。

健康診断書の診断項目について

医療機関における健康診断項目は、下記のとおりです。なお、健康診断書につきましては、下記の内容が記載されていれば、様式については問いません。

記

1. 診 察 (問診事項)
2. 身体検査 (身長・体重)
3. 視力検査
4. 聴力検査 (オージオ法 1000Hz・4000Hz)
5. 血圧検査
6. 尿 検 査 (尿中の糖及び蛋白の有無の検査)
7. 胸部X線

検査項目		検査結果	
身長	体重		
視力			
聴力			
血圧			
尿糖	尿蛋白		
胸部X線			